

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

・地球沸騰化の時代に変化し多くの自然災害が多発する近年、より一層の環境へ配慮と行動力が急務となっている。地域の発展に貢献し、人権を尊重し思いやりのある公正と平和な社会を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・汚染の予防推進、及び環境関連法規制の要求事項を遵守。 ・CO2排出削減に向け、太陽光発電システムを継続使用。	発電量 2023年 44.372Kkwh→2026年 65kwh
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・公共トイレ、公園清掃など社会貢献活動への積極的な参加。 ・災害情報共有システムの訓練や研修等へ積極的な参加。 ・現場事務所近隣の清掃活動の実施。	・清掃活動 2023年1回3人2か所→2026年1回2人3か所 ・研修等への参加 2023年1回2人→2026年4回2人
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	・年齢を問わない中途採用の実施。 ・高齢化に伴い勤務日を個別短縮し、継続雇用による安定化。	・中途採用人数 2023年2人→2026年2人 ・勤務日短縮継続雇用 2024年1人→2026年1人

<パートナーシップ>

建設業協会による災害対策システムの共有や訓練参加を行い、営業所の地元自治体の連絡協議会に参加し、近隣企業のイベントにも積極的に参加する事で地域の人々や行政機関といち早く連携することが出来るようにしている。災害に備え事業継続計画BCPを策定している。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	脱化石燃料に向けた太陽光発電の継続的な活用実施。	2020年発電量 58.316kwh 2023年継続	2023年発電量 44.372kwh 気象による発電量の変動有り
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	社会貢献活動としての地域の公共トイレ、公園清掃を継続して実施。但し、収穫祭はコロナにより継続中止。	2020年清掃、補修は実施 収穫祭はコロナの為に中止 2023年実施予定	清掃活動2か所のべ6名で実施
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	年齢を問わない中途採用の実施については、県外からの雇用1名、紹介により他1名の計2名の採用。	2020年特定求職者採用1名 2023年実施予定	特定求職者等の面接に至らず。中途採用2名採用。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。